

英国スコットランド アバテイ大学
ゲーム制作コンペティション説明会

日本から**DARE**チームを派遣しよう！ —その目的と意義—

2013年9月20日

日本チーム選出幹事会代表幹事

東京大学大学院情報学環教授

馬場 章

DARE

ScotlandのAbertay大学で開催される大学生のゲーム開発コンペ



日本でゲーム開発を学ぶ大学生



1983年7月15日

任天堂よりファミリーコンピュータ発売(日本)



日本のゲーム開発力が世界を牽引

日本のゲーム開発力に陰り

大学におけるゲーム開発教育、ゲーム研究が進展

大学の枠組み、国境を超えられない

2013年 30周年

DARE日本代表チーム派遣の.....

目的

ゲーム開発を学ぶ日本の優秀な大学生をDAREに派遣して、優勝する。

意義

- 1) 海外におけるゲーム開発の体験を通じて、国際的に通用する人材育成に貢献する。
- 2) 日本と海外のゲーム開発の相違を体験し、日本のゲーム開発の良き伝統を伝える。
- 3) DAREの体験のフィードバックで、日本のゲーム開発者教育の国際化を図る。

しかし、派遣には問題も.....

学生の英語力の問題

- 1) Abertay大学からAmbassadorを派遣、日本代表チームに加わる
- 2) 日本代表選抜幹事会がバックアップ

派遣時期と期間の問題

- 日本の大学の工夫と教員のアドバイスが必要
 - 1) 単位の早期履修によって時間を捻出
 - 2) 実習(演習)科目としての単位認定
 - 3) 大学間協定に基づく単位互換

.....

今後の取り組み

幹事会が中心になって

- 来年の派遣に向け、スケジュールと選抜方法を決定
- 学生が安心してScotlandに行ける環境づくりを各大学と交渉
- 広報・宣伝の強化

各大学で

- 学生への勧誘の強化
- 幹事会と協力して、派遣の環境づくり



オールジャパンで学生を選抜し、DAREへの派遣を実現



2014年にはここに日本の学生を!!